

2. 調査概要

地震発生直後から平成15年10月23日までの期間に実施した専門家派遣および現地調査は、7分野14チームに上る。チーム構成及び調査日程を表2.1に示す。

表2.1 平成15年十勝沖地震被害についての調査チーム編成

		メンバー	日程	派遣要請
下水道	(1)	国総研下水道研究室 吉田研究官、行方研究官	9/26～ 9/28	本省下水道部より派遣要請
	(2)	国総研下水道研究部 宮原研究部長 下水道研究室 行方研究官 土研振動チーム 岡村主任研究員 土質チーム 古本研究員	10/7～ 10/8	自主調査
	(3)	国総研危機管理技術研究センター 松尾地震災害研究官	10/22～ 10/23	自主調査
河川	(1)	国総研河川研究室 坂野主任研究官 水害研究室 佐々木主任研究官、梅村研究官 土研振動チーム 岡村主任研究員 土質チーム 古本研究員	9/27～ 9/28	本省河川局より 派遣要請
	(2)	土研振動チーム 田村上席研究員、岡村主任研究員、 近藤主任研究員、石原研究員、 谷本研究補助員	10/2～ 10/3	自主調査
ダム	(1)	国総研ダム研究室 富澤研究官 土研ダム構造物チーム 山口上席研究員(10/1のみ)、 佐々木主任研究員、中村研究員	10/1～ 10/3	自主調査
	(2)	国総研ダム研究室 平山主任研究官、長原研究官 土研ダム構造物チーム 石橋研究補助員	10/1～ 10/3	自主調査

(次頁に続く)

道路	橋梁	国総研 橋梁研究室 川端主任研究官	9/26～ 9/27	北海道開発局より本省道路局経由で派遣要請
	土工	土研 振動チーム 田村上席研究員	9/27	北海道開発局より本省道路局経由で派遣要請
	斜面	土研 地質チーム 佐々木上席研究員、柴田研究員、福田交流研究員、森交流研究員、桑野交流研究員、三河交流研究員	9/30～ 10/3	自主調査
建築		国総研 基準認証システム研究室 石原研究官 建研 建築生産研究グループ 西山上席研究員	9/30～	本省住宅局より派遣要請
港湾	津波	港空研 高潮津波研究室 富田室長、河合主任研究官	9/26～ 9/29	自主調査
	地震	国総研 港湾施設研究室 小澤主任研究官 港空研 構造振動研究室 菅野室長、小濱研究官	9/26～ 9/28	自主調査
震後対応		国総研 地震防災研究室 日下部室長	10/21～ 10/23	自主調査

合計人数：40名(内訳 国総研15名、土研21名、建研1名、港空研4名)